

IP SJ

*Information
Processing
Society of Japan*

The
Symposium
on
Educational
Subject on
Information
Studies
at
Japanese
High Schools
2018 autumn

高校教科「情報」 シンポジウム2018秋 —ジョーシン2018秋ちゃん—

主催：情報処理学会 情報処理教育委員会

情報処理学会 初等中等教育委員会

共催：情報処理学会 コンピュータと教育研究会ほか

2018/10/27 早稲田大学 西早稲田キャンパス

<http://sigps.eplang.jp/>

プログラム

09:50-10:00	和田 勉 (長野大学) オープニング
10:00-10:45	鹿野 利春 (文部科学省) 新しい高等学校学習指導要領における「情報科」について
10:45-11:30	蓮池 隆 (早稲田大学) データ科学の研究者・教育者視点での新情報科の 「データサイエンス」

11:30-12:45	昼休み (75分)
-------------	-----------

12:45-13:30	兼宗 進 (大阪電気通信大学) 情報 I,II で扱うプログラミングへの期待
13:30-14:15	能城 茂雄 (東京都立三鷹中等教育学校) 高等学校「情報科」現職教員からみる新学習指導要
14:15-15:00	岡本 雄樹 (アシアル株式会社) アプリ開発による実践的プログラミング教育
15:10-17:00	パネルディスカッション：2022年、高等学校学習指導要領。 司会: 辰己 丈夫 (放送大学) パネル ・久野 靖 (電気通信大学) ・中野 由章 (神戸市立科学技術高等学校) ・蓮池 隆 (早稲田大学) ・岡本 雄樹 (アシアル株式会社)
17:00-17:10	萩谷 昌己 (東京大学) クロージング

平成 30 年 8 月 17 日

文部科学大臣様
独立行政法人大学入試センター理事長様

大学入試センター教科科目第 1 委員会
情報関係基礎部会長経験者有志
代表 竹内 郁雄

大学入学共通テストにおける「情報Ⅱ」出題に関する提言（上申）

情報処理学会が、2018 年 6 月 11 日に会長名で、第 16 回未来投資会議において示された大学入学共通テストに「情報Ⅰ」の試験を入れる方針に賛同しますという意見表明を行いました。

（<http://www.ipsj.or.jp/release/teigen20180611.html>）

高度情報通信ネットワーク社会の実現を推進している我が国にとって、また、諸外国の動向を鑑みても、大学入学共通テストで情報科が課されることは、当然かつ非常に重要なことと考えます。

しかしながら、大学入学共通テストの出題科目が「情報Ⅰ」だけでは、大学入学希望者に課すべき試験範囲としては極めて限定的で、これからの知識基盤社会を生きる市民の基礎的教養として、甚だ心許ないと言わざるを得ません。閣議決定された「未来投資戦略 2018」においても、「文系も含めて全ての大学生が一般教養として数理・データサイエンスを履修できるよう」求めています。「未来投資戦略 2018」が求める大学での学びとの連続性を担保するためにも、基礎的な内容が中心になる「情報Ⅰ」に加えて、AI やデータサイエンス、情報と情報技術を活用した問題発見・解決の探究など、より深く、より具体的に学ぶ「情報Ⅱ」も試験科目として用意すべきです。これにより、大学入学希望者の能力・適性を正確に測定することが可能になります。

大学入試センターには、「情報関係基礎」において高等学校における情報教育のあるべき内容を意識した作題を長きに亘って行ってきた実績とノウハウがあります。この経験資産を大いに活かして、大学入学共通テストでは「情報Ⅰ」に留まらず、「情報Ⅱ」または「情報Ⅰ・情報Ⅱ」も試験科目として設定することを提言します。

大学入試センター教科科目第 1 委員会
情報関係基礎部会長経験者有志
雨宮 真人 荒木 啓二郎 笥 捷彦
川合 慧 竹内 郁雄 中田 育男
中西 通雄 中森 眞理雄 ほか 1 名
(五十音順)

(事務担当)

中野由章

神戸市立科学技術高等学校

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町 1-4-70

電話： 078-272-9900

e-mail： info@nakano.ac

ご存知でしたか？

知っておくと便利な情報をご紹介します



教員研修の講師派遣

情報処理学会では、全国の教育委員会からのご要望に応じ、教員研修に適切な専門家を派遣しています。

講師派遣をご希望の教育委員会は、お気軽に詳細をお尋ねください。

問合せ先：sig@ipsj.or.jp

※メール送信の際はメールの Subject を「問い合わせ：研修講師派遣」としていただくだけで幸いです。

<https://www.ipsj.or.jp/education/9faeag000000ueoe.html>



教員免許更新講習

情報処理学会では、2014 年より教員免許更新講習（選択領域 / 選択必修領域）を実施しています。2018 年度の開催地は、東京・愛知・大阪です。

「情報」科の免許をお持ちの方は勿論、それ以外の教科の免許をお持ちの方も多数受講されています。

情報学の指導力を身につけ、よりグレードアップした教員を目指しませんか？

●2018 年度これからお申込が可能な講習会

(大阪) 2018 年 12 月 26 日：【選択必修】初等中等教育における ICT 活用

(愛知) 2018 年 12 月 27 日：【選択】プログラミング体験に適した処理系とその特徴

(大阪) 2018 年 12 月 27 日：【選択】プログラミング体験に適した処理系とその特徴

(愛知) 2018 年 12 月 28 日：【選択】情報の科学とプログラミング

(大阪) 2018 年 12 月 28 日：【選択】初等中等教育における情報教育

●申込受付期間：2018 年 9 月 1 日 (土)～11 月 30 日 (金)

講習内容を含む詳細は学会 Web ページにてご案内しております。

<https://www.ipsj.or.jp/annai/committee/education/KOSHU2018.html>



<情報処理学会第81回全国大会 ◎中学生・高校生向けイベント◎>

中高生ポスターセッション

日時 2019年3月16日(土)

場所 福岡大学 七隈キャンパス (福岡県福岡市城南区七隈 8-19-1)

情報処理学会 第81回全国大会では中高生のポスターセッションを開催します。優秀な発表は表彰します！
詳細は順次ご案内をしていきます。

Webサイトで
詳しい内容を
チェック!



Web サイト : <https://www.ipsj.or.jp/event/taikai/81/PosterSession/>

● 日頃の学習成果を、学会という場でぜひ発表してみてください!

● 応募資格

中学生や高校生で構成されたチーム。保護者または指導者など引率者が必要です。
チームメンバーの少なくとも1名は情報処理学会ジュニア会員であること。
ジュニア会員は、会費無料で登録できます。

● 参加費用

参加費は発表者・引率者とも無料です。全国大会の他のイベント企画も無料で聴講できます。

● 応募サイズやテーマについて

ポスターサイズはA0判 1-2枚。募集テーマは順次 Web サイトでご案内します。

● 応募スケジュール (予定)

~2018年秋 詳細・応募要項を順次ご案内
2018年12月末 応募エントリーメー切
2019年1月 応募作品の抄録提出
発表に向けて準備

2019年3月16日(土) ポスターセッション当日!

※ポスターセッション当日は、午前中に掲示・準備、午後からセッションを予定しています。

<問い合わせ> 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F

一般社団法人情報処理学会 事業部門

Tel.03-3518-8373 E-mail: ipsjtaikai@ipsj.or.jp

第81回全国大会 Web サイト : <https://www.ipsj.or.jp/event/taikai/81/>



「情報処理学会会員の力を社会につなげる研究グループ」のご紹介

<http://www.ipsj.or.jp/sig/ssr/>

2018年10月05日

「情報処理学会会員の力を社会につなげる研究グループ」は、2011年12月27日に情報処理学会 Web サイトに公開された『情報処理学会教育ビジョン 2011』に記載されている、「教育に携わる諸部門とのさまざまな形での協働の推進に努めます」を実践する場として、2012年2月に立ち上げられました。「小中高の情報の授業に際して助言や補助を必要とする先生をお手伝いしたいと思ったことはありませんか？」など、問題解決のための協働の場を企画して実践するという、イベント企画型の研究グループです。

2018年度の活動

- **第7回 東大での『一般情報教育』を体験しよう 2018**

日時：2018年08月01日(水)～03日(金)

場所：東京大学駒場キャンパス情報教育棟



東大での『一般情報教育』を体験しようという企画は、高校の先生から「大学でのしっかりした情報の授業を聴きたい」という声を実現したものです。2014年からは、「情報科の教員対象を対象とした教員免許更新講習を検討して欲しい」を受け、教員免許更新講習と東大での『一般情報教育』を体験しようを一体化させて取組んでいます。2018年は、延べ人数37名の参加となりました。

- **第7回 情報科教員を目指す学生さんに向けてのガイダンス会 2018**

日時：2018年09月30日(日)

場所：電気通信大学 西10号館大会議室



高校と大学の先生のコミュニティを活用して、情報科の先生になりたい学生さんを応援しようという思いを形にしたものが、情報科教員を目指す学生さんに向けてのガイダンス会です。ガイダンス会は、招待講演、先輩教諭の体験談、質疑応答を中心に構成しています。2018年は、東京大学(1)、電気通信大学(5)、日本大学(1)、青山学院大学(4)、静岡大学(1)の学生12名を含む、27名が参加しました。

研究グループの活動も7年目となり、両イベントも定着化してきました。その一方で、新たな課題への着手や関東以外の地域とのコミュニケーションなど、協働の場の広がりにも目を向けていくべき時期にあります。「情報処理学会会員の力を社会につなげる研究グループ」では、今後も、課題をひとつずつ解決していくことで、「教育に携わる諸部門とのさまざまな形での協働の推進に努めます」を実践していきたいと考えています。

情報処理学会関西支部プログラミング・情報教育研究会 (愛称:大プ会)

京阪神エリアで開催するプログラミングや情報教育に関する研究会です。

2016年4月1日から、情報処理学会関西支部の研究会という位置づけになりました。

8月16日を「大プ会記念日」とし、毎年この日は平安京百万遍で研究会を行ないます。大プ会は、一般の研究会とは異なり、フォーマットに縛られず自由に次のようなことが許容歓迎されています。

講演者：参加者の反応を見て、主題から大きくずれた話に展開すること

参加者：発表中に容赦なく突っ込みを入れて講演を中断させ、議論を開始すること
発表中に飲食(含:Alc)すること

最近の内容 (抜粋)

講演)人型ピクトグラムと共に歩む、みらいの情報教育 ピク・トグラム(人型ピクトグラム代表)

ワークショップ)ピクトグラミング ファシリテータ講習 伊藤一成(青山学院大学)
リサイタル)バロックから後期ロマン派まで モカ=徹・オッチ(大阪音楽情報科学院大学 打弦楽学部 ピアノフォルテ学科 スコティッシュフォールド専攻)

講演)発災時の情報リテラシー 尾崎拓郎(大阪教育大学)

講演)オーストリアのプログラミング教育 江見圭司(京都情報大学院大学)

講演)CMSC2018@NZ 報告 中野由章(神戸市立科学技術高等学校)

観賞)五山送り火

講演)FF 外から失礼します ~大学生の SNS 利用と情報倫理 (仮) 越智 徹(大阪工業大学)

講演)スリランカの初等中等・一般情報教育と情報入試・検定 和田 勉(長野大学)・辰己丈夫(放送大学)

講演)幼児にコンピュータは必要か? 勝沼奈緒実(蒲田保育専門学校)

講演)コンピューターを使わない小学校プログラミング教育"ルビィのぼうけん"で育む論理的思考 江見圭司(京都情報大学院大学)

講演)インドの教育事情 中野由章(神戸市立科学技術高等学校)

講演)Minecraft Hour of Code / Code Builder 開発してみた & 未踏ジュニアで狙う引き上げ効果 鵜飼 佑(旅人)

講演)それでもまだオフィスが身につかないと嘆く大学生の謎に迫る 渡邊景子(東京女子体育大学)

講演)みんなでたのしむゆるゆるプログラミング 小関啓子(さすらいの情報科教員)

お気軽にご参加ください。

情報処理学会 コンピュータと教育研究会

2018年度研究発表会日程表

147回	2018年12月1日(土)~2日(日)	琉球大学(沖縄県中頭郡西原町)
148回	2019年2月16日(土)~17日(日)	日本大学文理学部(東京都世田谷区)
149回	2019年3月2日(土)~3日(日)	京都情報大学院大学(京都府左京区)

協賛:全国高等学校情報教育研究会

- 今年度の研究発表会は、初等中等教育関係者(児童・生徒を含む)は無料で参加いただけます。
- 学生セッション
博士後期課程までの学生である第一著者が発表可能なセッションです。発表時間は5分短い15分です。また、優秀な発表に対して学生奨励賞もしくは奨励賞を授与いたします。
- 研究論文セッション
論文作成のアドバイスセッションです。発表予稿を対象とし、論文作成上のアドバイスをお返しています。情報処理学会論文誌「教育とコンピュータ」などに論文の投稿をお考えでしたら、ぜひ、ご利用ください。また、学生および小中高の教員の優秀な発表に対して奨励賞を授与いたします。
- 研究発表会の詳細については、<http://ce.eplang.jp/> をご覧ください。

文部科学省 大学入学者選抜改革推進委託事業「情報学的アプローチによる『情報科』大学入学者選抜における評価手法の研究開発」 CBT V2 高校実証実験参加校募集要項

主 催：文部科学省 大学入学者選抜改革推進委託事業「情報学的アプローチによる『情報科』大学入学者選抜における評価手法の研究開発」(大阪大学、東京大学、情報処理学会)

募集単位：高等学校（個人単位での応募はできません）

第1次募集期間：2018年10月15日(月)～11月9日(金)

応募方法：http://jnsg.jp/?page_id=93 のフォームから、「学校名」「住所」「ご担当教員名」「ご担当教員の e-mail アドレス」「受験クラス数と受験予定者数」「受験予定日（受験クラスごと）」を送信

募集校数：7校程度(申込順や受験者数等を考慮して11月19日(月)までに決定します)

受験日設定可能期間：2018年12月10日(月)～2月22日(金)

所要時間：100分（50分×2回：離散日設定可、操作説明・アンケート回答時間を含む）

最少受験予定者数：100名以上

受験費用：無料

試験範囲：「情報の科学」の一部（次期学習指導要領の「情報Ⅰ」を含む）

受験形式：各高等学校のPC教室等でのCBT (Computer Based Testing)

そ の 他：生徒本人と保護者の実験参加同意書をご提出いただきます

かんたんな無記名アンケートにご協力いただきます

模範解答・採点基準をご担当教員にお渡しします

試験の得点は通知しません（自己採点できるよう配慮します）

第1次募集後、条件を変更して第2次募集を行なう場合があります

お問合せ先：http://jnsg.jp/?page_id=93 のフォームからお問い合わせください

事務担当：中野由章（情報処理学会）

高校教科「情報」シンポジウム 2018 秋 - ジョーシン 2018 秋ちゃん - 資料集

編集・発行 情報処理学会 情報処理教育委員会
情報処理学会 初等中等情報教育委員会

発行日 2018 年（平成 30 年）10 月 27 日

この資料集の著作権は、個々の執筆者にあります。無断複製を禁止します。